

# 令和4年度 十勝農試 定期作況報告

<https://www.hro.or.jp/list/agricultural/research/tokachi/koho/sakkyo/index.html>

## 作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	-	-	-	-	やや良
6月20日	やや良	やや不良	平年並	平年並	平年並	平年並
7月20日	平年並	やや良	やや良	平年並	やや良	やや良
8月20日	やや不良	やや良	やや良	手亡類：やや不良 金時類：やや良	良	良
9月20日	-	やや良	やや良	手亡類：平年並 金時類：やや良	やや良	平年並
10月20日	平年並	良	平年並	やや良	-	不良
11月20日	やや不良	良	平年並	やや良	やや良	不良

注1) 當場作況は、十勝農業試験場における各作物の生育調査結果に基づき、平年との比較から収量予測を行うのであり、十勝管内全体の作況を表現しているものではありません。

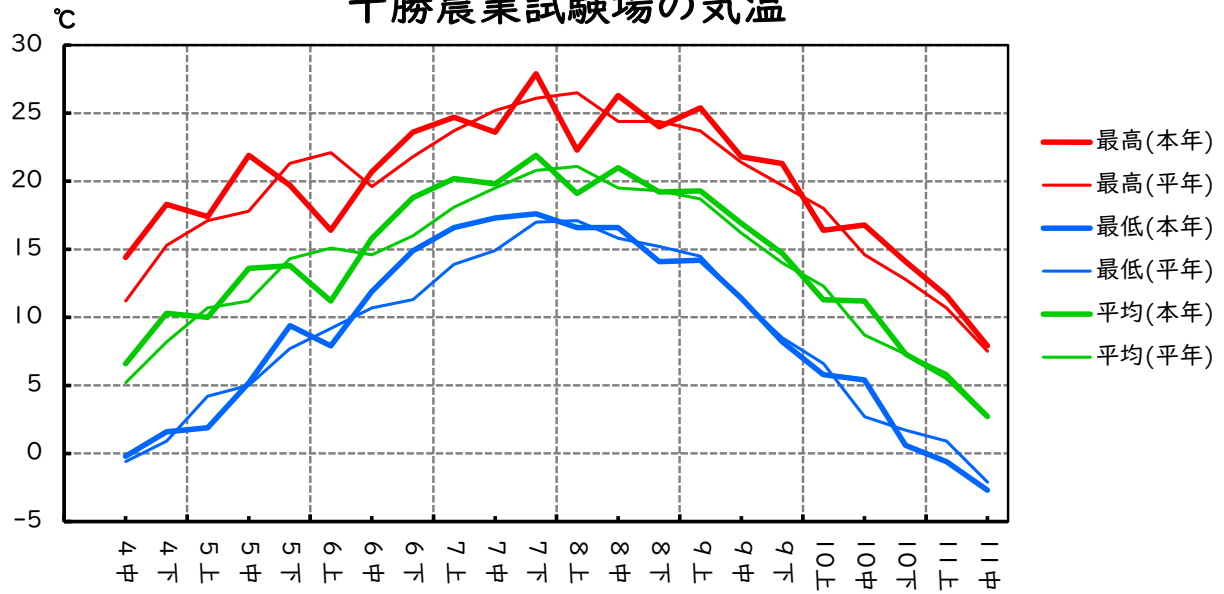
## 気象経過

### 気象表

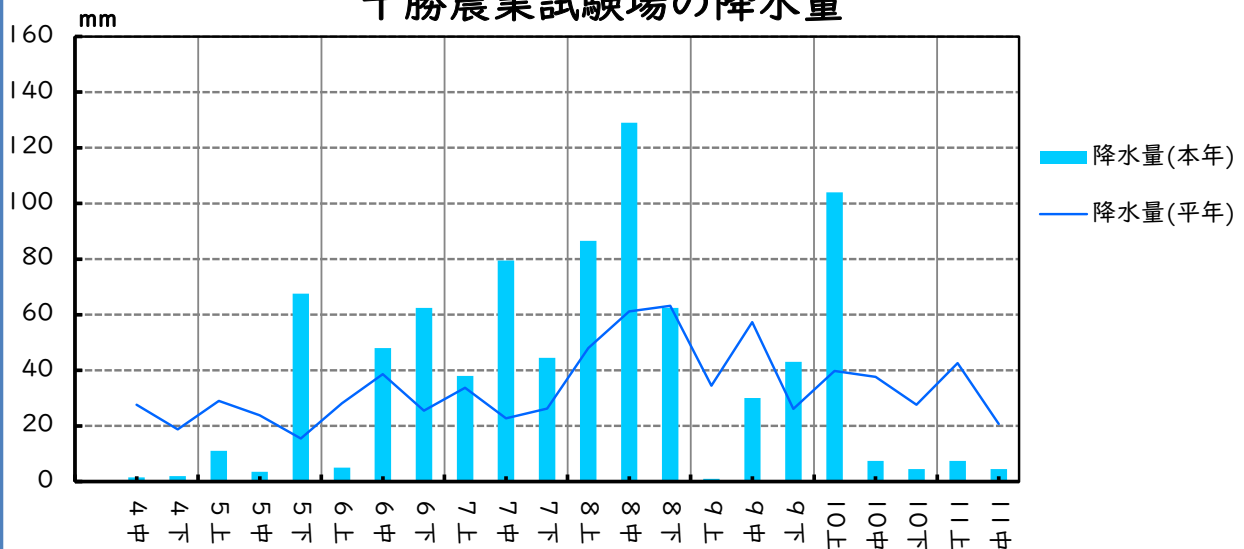
道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
令和3年 9月	上旬	17.1	19.1	-2.0	22.7	23.9	-1.2	12.2	15.0	-2.8	5.5	56.3	-50.8	1	4.8	-3.8	54.4	38.9	15.5
	中旬	14.5	16.5	-2.0	20.3	21.5	-1.2	8.1	11.9	-3.8	53.5	55.3	-1.8	5	4.1	0.9	63.4	44.7	18.7
	下旬	14.5	13.9	0.6	19.6	19.5	0.1	9.0	8.5	0.5	25.0	30.0	-5.0	4	3.5	0.5	38.0	49.9	-11.9
10月	上旬	13.4	11.9	1.5	19.6	17.6	2.0	7.0	6.2	0.8	46.5	37.6	8.9	5	3.7	1.3	53.3	52.2	1.1
	中旬	9.1	8.9	0.2	14.2	15.0	-0.8	3.7	2.7	1.0	60.0	33.0	27.0	5	3.2	1.8	40.6	62.8	-22.2
	下旬	6.7	7.5	-0.8	13.1	12.8	0.3	0.6	2.0	-1.4	12.5	30.1	-17.6	4	3.5	0.5	72.9	58.4	14.5
11月	上旬	7.6	5.7	1.9	10.9	10.7	0.2	3.8	0.5	3.3	113.5	31.2	82.3	7	2.8	4.2	19.6	50.9	-31.3
	中旬	4.4	2.7	1.7	9.2	7.6	1.6	-0.6	-2.3	1.7	9.5	20.1	-10.6	4	3.1	0.9	49.6	52.4	-2.8
	下旬	1.7	-0.7	2.4	6.5	4.0	2.5	-2.6	-6.1	3.5	41.0	16.5	24.5	2	2.7	-0.7	46.9	53.7	-6.8
12月	上旬	0.4	-3.3	3.7	4.9	1.8	3.1	-4.2	-9.5	5.3	34.0	25.4	8.6	3	2.5	0.5	57.0	53.8	3.2
	中旬	-2.1	-5.2	3.1	2.0	0.1	1.9	-6.2	-11.8	5.6	1.5	11.2	-9.7	2	1.7	0.3	46.4	53.0	-6.6
	下旬	-6.3	-6.2	-0.1	-1.5	-1.0	-0.5	-13.2	-13.3	0.1	0.5	13.8	-13.3	1	1.6	-0.6	71.4	59.1	12.3
令和4年 1月	上旬	-7.8	-7.6	-0.2	-2.5	-2.1	-0.4	-14.2	-14.8	0.6	2.5	7.0	-4.5	1	1.5	-0.5	60.8	61.3	-0.5
	中旬	-5.1	-9.9	4.8	-0.2	-3.4	3.2	-10.6	-17.6	7.0	78.0	7.3	70.7	3	2.0	1.0	40.8	59.7	-18.9
	下旬	-11.5	-8.0	-3.5	-4.0	-2.2	-1.8	-20.9	-15.9	-5.0	0.0	16.5	-16.5	0	2.4	-2.4	59.1	63.9	-4.8
2月	上旬	-7.6	-8.6	1.0	-1.3	-3.1	1.8	-16.5	-16.3	-0.2	0.0	8.1	-8.1	0	1.6	-1.6	78.6	60.5	18.1
	中旬	-7.8	-6.3	-1.5	-2.0	-0.6	-1.4	-14.6	-13.8	-0.8	16.0	14.1	1.9	4	1.9	2.1	51.6	59.5	-7.9
	下旬	-2.4	-6.5	4.1	1.6	-0.4	2.0	-8.1	-14.6	6.5	0.0	12.3	-12.3	0	2.1	-2.1	44.7	62.0	-17.3
3月	上旬	-3.0	-3.2	0.2	2.7	1.9	0.8	-11.6	-9.6	-2.0	9.0	43.2	-34.2	1	3.4	-2.4	59.2	59.4	-0.2
	中旬	0.1	-0.9	1.0	3.4	4.2	-0.8	-3.4	-7.0	3.6	41.0	5.3	35.7	5	1.5	3.5	34.4	70.8	-36.4
	下旬	2.3	1.3	1.0	8.1	6.7	1.4	-4.2	-4.5	0.3	3.0	8.3	-5.3	2	2.5	-0.5	86.7	82.4	4.3
4月	上旬	5.2	3.3	1.9	12.0	8.6	3.4	-1.5	-2.0	0.5	0.0	27.1	-27.1	0	2.8	-2.8	99.5	65.2	34.3
	中旬	6.6	5.2	1.4	14.4	11.2	3.2	-0.2	-0.6	0.4	1.5	27.6	-26.1	2	3.8	-1.8	62.4	68.1	-5.7
	下旬	10.3	8.2	2.1	18.3	15.3	3.0	1.6	0.9	0.7	2.0	18.7	-16.7	1	3.0	-2.0	87.6	71.5	16.1
5月	上旬	10.0	10.7	-0.7	17.4	17.1	0.3	1.9	4.2	-2.3	11.0	29.0	-18.0	4	2.7	1.3	74.1	64.5	9.6
	中旬	13.6	11.2	2.4	21.9	17.8	4.1	5.2	5.0	0.2	3.5	23.8	-20.3	2	3.4	-1.4	79.3	62.6	16.7
	下旬	13.8	14.3	-0.5	19.7	21.3	-1.6	9.4	7.7	1.7	67.5	15.5	52.0	5	3.3	1.7	66.6	76.2	-9.6
6月	上旬	11.2	15.1	-3.9	16.4	22.1	-5.7	7.9	9.2	-1.3	5.0	28.1	-23.1	2	2.8	-0.8	36.9	64.3	-27.4
	中旬	15.8	14.6	1.2	20.7	19.6	1.1	11.9	10.7	1.2	48.0	38.6	9.4	7	3.6	3.4	40.0	34.7	5.3
	下旬	18.8	16.0	2.8	23.6	21.8	1.8	14.9	11.3	3.6	62.5	25.5	37.0	6	3.6	2.4	42.8	47.2	-4.4
7月	上旬	20.2	18.1	2.1	24.7	23.7	1.0	16.6	13.9	2.7	38.0	33.7	4.3	3	3.7	-0.7	24.9	44.5	-19.6
	中旬	19.8	19.5	0.3	23.6	25.2	-1.6	17.3	14.9	2.4	79.5	22.8	56.7	8	3.0	5.0	12.5	45.7	-33.2
	下旬	21.9	20.8	1.1	27.9	26.1	1.8	17.6	17.0	0.6	44.5	26.2	18.3	3	3.7	-0.7	63.7	40.4	23.3
8月	上旬	19.1	21.1	-2.0	22.3	26.5	-4.2	16.6	17.1	-0.5	86.5	48.0	38.5	7	4.0	3.0	0.8	43.3	-42.5
	中旬	21.0	19.5	1.5	26.3	24.4	1.9	16.6	15.8	0.8	129.0	61.2	67.8	7	4.8	2.2	43.6	32.8	10.8
	下旬	19.2	19.3	-0.1	24.0	24.4	-0.4	14.1	15.2	-1.1	62.5	63.2	-0.7	5	5.2	-0.2	50.6	47.2	3.4
9月	上旬	19.3	18.7	0.6	25.4	23.7	1.7	14.2	14.5	-0.3	1.0	34.5	-33.5	1	4.3	-3.3	61.8	42.1	19.7
	中旬	16.9	16.2	0.7	21.8	21.4	0.4	11.4	11.3	0.1	30.0	57.3	-27.3	4	4.2	-0.2	43.9	48.4	-4.5
	下旬	14.7	14.0	0.7	21.3	19.7	1.6	8.2	8.5	-0.3	43.0	26.1	16.9	2	3.5	-1.5	58.1	50.5	7.6
10月	上旬	11.3	12.3	-1.0	16.4	18.0	-1.6	5.8	6.6	-0.8	104.0	39.8	64.2	3	3.9	-0.9	29.9	51.6	-21.7
	中旬	11.2	8.7	2.5	16.8	14.6	2.2	5.4	2.7	2.7	7.5	37.7	-30.2	1	3.4	-2.4	54.0	59.1	-5.1
	下旬	7.3	7.3	0.0	14.1	12.8	1.3	0.6	1.7	-1.1	4.5	27.6	-23.1	2	3.5	-1.5	80.2	60.8	19.4
11月	上旬	5.6	5.9	-0.3	11.6	10.7	0.9	-0.6	0.9	-1.5	7.5	42.6	-35.1	3	3.5	-0.5	63.2	47.8	15.4
	中旬	2.7	2.8	-0.1	7.9	7.5	0.4	-2.7	-2.1	-0.6	4.5	20.8	-16.3	2	3.4	-1.4	43.9	50.6	-6.7

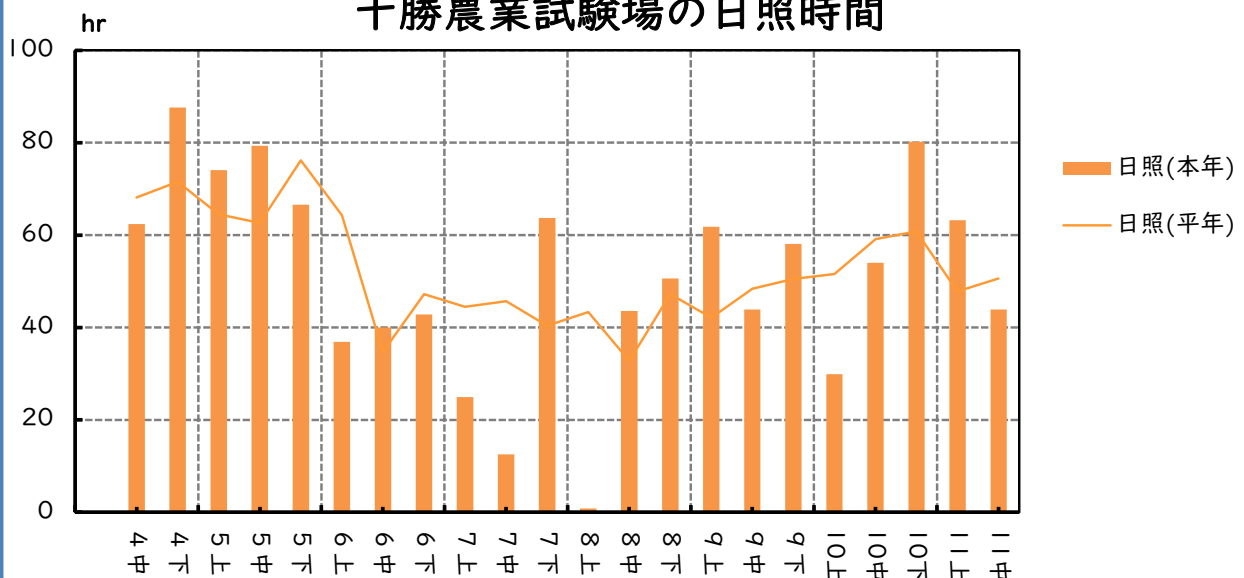
### 十勝農業試験場の気温



### 十勝農業試験場の降水量



### 十勝農業試験場の日照時間



## 令和3年

- 9月 平均気温は、上・中旬が低く、下旬がやや高かった。降水量は、上旬がかなり少なく、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は、上・中旬がかなり多く、下旬が少なかった。
- 10月 平均気温は、上旬が高く、中旬が平年並、下旬がやや低かった。降水量は、上旬がやや多く、中旬が多く、下旬が少なかった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がかなり少なく、下旬が多かった。
- 11月 平均気温は、上・中・下旬とも高かった。降水量は、上旬がかなり多く、中旬が少なく、下旬が多かった。日照時間は、上旬がかなり少なく、中旬が平年並、下旬がやや少ない。
- 12月 平均気温は、上・中旬がかなり高く、下旬が平年並であった。降水量は、上旬がやや多く、中旬がやや少なく、下旬が少なかった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がやや少なく、下旬が多かった。

## 令和4年

- 1月 平均気温は、上旬が平年並、中旬がかなり高く、下旬がかなり低かった。降水量は、上旬が平年並、中旬がかなり多く、下旬が少なかった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がかなり少なく、下旬が平年並であった。
- 2月 平均気温は、上旬がやや高く、中旬が低く、下旬がかなり高かった。降水量は、上旬がやや少なく、中旬が平年並、下旬が少なかった。日照時間は、上旬が多く、中旬がやや少なく、下旬が少なかった。
- 3月 平均気温は、上旬が平年並、中旬・下旬がやや高かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が多く、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がかなり少なく、下旬が平年並であった。
- 4月 平均気温は、上・中・下旬とも高かった。降水量は、上・中・下旬とも少なかった。日照時間は、上旬がかなり多く、中旬が平年並、下旬が多かった。
- 5月上旬 平均気温はやや低く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。
- 5月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。
- 5月下旬 平均気温は平年並、降水量はかなり多く、日照時間はやや少なかった。
- 6月上旬 平均気温はかなり低く、降水量は少なく、日照時間はかなり少なかった。
- 6月中旬 平均気温は高く、降水量はやや多く、日照時間はやや多かった。
- 6月下旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は平年並であった。
- 7月上旬 平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間はかなり少なかった。
- 7月中旬 平均気温は平年並、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。
- 7月下旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間はかなり多かった。
- 8月上旬 平均気温は低く、降水量は多く、日照時間はかなり少なかった。
- 8月中旬 平均気温は高く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり多かった。
- 8月下旬 平均気温は平年並、降水量は平年並、日照時間は平年並であった。
- 9月上旬 平均気温はやや高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 9月中旬 平均気温はやや高く、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。
- 9月下旬 平均気温はやや高く、降水量は多く、日照時間はやや多かった。
- 10月上旬 平均気温はやや低く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。
- 10月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。
- 10月下旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 11月上旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 11月中旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。

## 本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、5月中旬、6月中旬～7月上旬、7月下旬、8月中旬が高く経過した。また、6月上旬、8月上旬が低く経過し、6月上旬はかなり低かった。この期間の平均気温の積算値は平年より56℃高い2,607℃となり、平年比102%であった。

降水量は、平年に比べて、5月下旬、6月下旬、7月中旬～8月中旬、9月下旬は多く、5月下旬、7月中旬、8月中旬はかなり多かった。また、5月上旬～中旬、6月上旬、9月上旬～中旬は少なく経過した。この期間の降水量の積算値は平年より175mm多い712mmとなり、平年比133%であった。

日照時間は、平年に比べて、7月下旬、8月中旬、9月上旬はかなり多かった。また、6月上旬、7月上旬～中旬、8月上旬はかなり少なかった。この期間の日照時間の積算値は平年より45時間少ない700時間となり、平年比94%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、5月上旬～中旬の少雨・多照、6月中旬～8月中旬の高温・多雨が特徴的であった。積算の平均気温は概ね平年並で、降水量は多く、日照時間は平年並であった。

農耕期間の積算値 道総研(芽室)

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)
4月中旬 ～	本年	3,136	4,370	2,004	1,077	839	78
	10年平均	3,034	4,258	1,930	1,105	733	77
11月上旬	比較	102	112	74	-28	106	1
5月上旬 ～	本年	2,607	3,441	1,877	700	712	66
	10年平均	2,551	3,420	1,805	745	537	56
9月下旬	比較	56	21	72	-45	175	10

## 季節調査について

令和3年の根雪始は平年より38日遅く、令和4年の根雪終は平年より2日早かったことから、積雪期間は平年より40日短い79日間であった。晩霜は平年より7日遅く、初霜は平年より5日早かったことから、無霜期間は平年より12日短い149日間であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	R3.10.17	R4.1.11	R4.3.30	79	R4.4.8	R4.4.14	R4.5.10	R4.10.7	149	R4.11.19
平年	10.11	12.4	4.1	119	4.22	4.16	5.3	10.12	161	11.7
比較	6	38	△2	△40	△14	△2	7	△5	△12	12

\*各季節表項目は、令和4年11月20日現在の十勝農試での観測による。平年値は、過去10年の十勝農試作況の季節表データの平均値。

令和3年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
令和3年 10月20日	平年並	播種期、出芽期はともに平年より1日遅かった。葉数、草丈は平年並であり、莖数はやや多かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
令和4年 5月20日	平年並	越冬前、雪腐病防除における薬剤散布後の11/9-10に80mmを超える降雨があったため、防除の再散布を実施した。根雪始は平年より38日遅く、根雪終は平年より2日早いため、積雪期間は40日短かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より4日遅く、起生期の莖数は平年よりやや多かった。4月以降、降水量は少ないものの、気温は高く、日照時間は多く推移した。草丈は平年並、莖数は平年よりやや少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	5月中旬までの気温が高く推移したことから、出穂期は平年より2日早かった。平年に比べて草丈は長く、莖数は多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月中旬から7月上旬までの気温が高く推移したことから、成熟期は平年より2日早かった。平年に比べて稈長は長く、穂長は同程度、穂数は多かった。7月中旬の降雨が多かったことから、倒伏が多発生している。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	7月中旬の降雨により倒伏が多発生したことから、子実の充実が不良となった。リットル重および千粒重は平年より軽く、2.2mm篩上率は低かった。このため子実重は平年比93%とやや低収であった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
11月20日	やや不良	播種期、出芽期はともに平年より1日遅かった。越冬前、雪腐病防除における薬剤散布後の11/9-10に80mmを超える降雨があったため、防除の再散布を実施した。根雪始は平年より38日遅く、根雪終は平年より2日早いため、積雪期間は40日短かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より4日遅く、起生期の莖数は平年よりやや多かった。5月中旬までの気温が高く推移したことから、出穂期は平年より2日早かった。6月中旬から7月上旬までの気温が高く推移したことから、成熟期は平年より2日早かった。平年に比べて稈長は長く、穂長は同程度、穂数は多かった。7月中旬の降雨により倒伏が多発生したことから、子実の充実が不良となり、リットル重および千粒重は平年より軽く、2.2mm篩上率は低かった。このため子実重は平年比93%とやや低収であった。検査等級は1等であった。 以上のことから、本年の作況はやや不良である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.22	9.21	1
出芽期(月日)		9.29	9.28	1
起生期(月日)		4.5	4.1	4
出穂期(月日)		5.31	6.2	△ 2
成熟期(月日)		7.21	7.23	△ 2
葉数(枚)	10月20日	3.8	3.4	0.4
草丈 (cm)	10月20日	19.1	19.6	△ 0.5
	5月20日	49.6	50.1	△ 0.5
	6月20日	104.2	88.3	15.9
莖数 (本/m <sup>2</sup> )	10月20日	523	460	63
	11月15日	1,132	1,096	36
	起生期	1,782	1,559	223
	5月20日	1,256	1,524	△ 268
成熟期	6月20日	882	698	184
	稈長(cm)	90.1	80.0	10.1
	穂長(cm)	8.6	8.7	△ 0.1
	穂数(本/m <sup>2</sup> )	874	688	186
子実重(kg/10a)		714	765	△ 51
同上対平年比(%)		93	100	△ 7
リットル重(g)		757	827	△ 70
2.2mm篩上率(%)		89.6	94.5	△ 4.9
千粒重(g)		34.8	40.5	△ 5.7
検査等級		1	1	-

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年収穫(豊作)、平成28年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。  
 2) △は平年より早、少、短を表す。  
 3) 11月15日の葉数の調査を本年より中止する。

耕種概要

一区面積 (m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅 (cm)	播種日 (月日)	播種量 (粒/m <sup>2</sup> )	
9.6	4	緑肥 トウモロコシ	30	9.22	255	
肥料名	施用量 (kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	
S502	80	4.0	16.0	9.6	4.0	基肥
硫安	38	8.0				4.18
硫安	19	4.0				5.25

令和4年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	やや不良	播種期は平年より2日早い5月19日であった。播種後の降雨により土壌水分が十分であったことから、出芽は齊一であった。出芽期は平年より2日早い5月30日で、出芽率はわずかに平年を下回った。出芽後は6月上旬の低温により生育が停滞したため、主茎長は平年よりやや短く、主茎節数は平年をやや下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
7月20日	やや良	6月下旬～7月上旬は気温が高く経過したため、開花始は平年より2日早かった。分枝数はやや少ないが、主茎長、主茎節数とも平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	8月上旬は低温寡照であったが、7月下旬と8月中旬は高温多照で、着莢・登熟は順調に進んでいる。分枝数は少ないものの、主茎長、主茎節数、着莢とも平年を上回っている。 7月上～中旬および8月上旬が寡照であったことから、生育は軟弱徒長傾向であり、“微”～“少”程度の倒伏が発生している。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	気温は平年並～やや高く経過しており、登熟は進んでいるが、9月20日現在、成熟期には達していない。分枝数は平年より少ないものの、主茎長、主茎節数、着莢とも平年を上回っている。前期に引き続き軟弱徒長傾向の生育で、“微”～“少”程度の倒伏が発生している。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	良	成熟期は平年より2日遅い9月26日であった。一莢内粒数は平年並で、着莢数および百粒重は平年を上回り、子実重は平年比121%の多収となった。“少”程度の倒伏が発生したが、収量への影響は認められなかった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年より2日早かった。播種後の土壌水分が十分であったことから、出芽期は平年より2日早かった。出芽率はわずかに平年を下回った。出芽後は6月上旬の低温により生育が停滞したが、6月下旬～7月上旬は気温が高く経過したため、開花始は平年より2日早かった。開花期以降は8月上旬を除き平年並～やや高温に経過したことから、着莢および登熟は順調で、成熟期は平年より2日遅かった。一莢内粒数は平年並で、着莢数および百粒重は平年を上回り、子実重は平年比121%の多収となった。検査等級は2中で、平年並であった。7月上～中旬および8月上旬が寡照であったことから生育は軟弱徒長傾向となり、最終的に“少”程度の倒伏が発生したが、収量への影響は認められなかった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名	ユキホマレ			
	項目／年次	本年	平年	比較
播種期(月日)	5.19	5.21	△ 2	
出芽期(月日)	5.30	6.1	△ 2	
出芽率(%) <sup>3)</sup>	87.2	91.1	△3.9	
開花始(月日)	7.13	7.15	△ 2	
成熟期(月日)	9.26	9.24	2	
主茎長 (cm)	6月20日	10.2	12.6	△2.4
	7月20日	77.8	55.5	22.3
	8月20日	88.6	66.7	21.9
	9月20日	88.3	65.8	22.5
	成熟期	87.2	65.5	21.7
主茎節数 (節)	6月20日	2.3	3.0	△0.7
	7月20日	11.6	9.8	1.8
	8月20日	11.3	10.6	0.7
	9月20日	11.6	10.6	1.0
	成熟期	11.9	10.5	1.4
分枝数 (本/株)	7月20日	4.3	4.7	△0.4
	8月20日	4.1	5.3	△1.2
	9月20日	4.2	5.1	△0.9
	成熟期	4.4	5.1	△0.7
着莢数 (莢/株)	8月20日	79.3	68.5	10.8
	9月20日	81.1	67.5	13.6
	成熟期	83.5	68.2	15.3
一莢内粒数(粒)	1.83	1.80	0.03	
子実重(kg/10a) <sup>4)</sup>	437	360	77	
百粒重(g) <sup>4)</sup>	39.8	36.9	2.9	
屑粒率(%)	1.1	4.3	△3.2	
品質(検査等級) <sup>5)</sup>	2中	2中	—	
子実重対平年比(%)	121	100	21	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成28年(最凶年)及び29年(最豊年)を除く5か年平均である。

- 2) △は、平年と比較して「早」、「短」、「軽」、「低」を表す。
- 3) 間引き直前に調査した値。
- 4) 水分含量15%に換算した値。
- 5) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積(m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種期(月日)	種子処理
16.8	3	アカローハ	60	20	2	8,333	5.19	クルーザーMAXX
施肥量(kg/10a)								
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし			

令和4年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日早い5月24日であった。播種後は十分な降雨があったものの6月上旬が低温で経過したため、出芽期は平年より3日遅い6月11日であった。本葉数は平年をやや下回っているが、主茎長は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	6月中旬～7月上旬が平年より高温で経過したため、開花始は平年より5～6日早い7月20日であった。分枝数は「きたろまん」で平年を下回っているものの、主茎長及び本葉数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬及び8月中旬が引き続き高温で経過したため、主茎長は平年を大きく上回っており、倒伏が発生している。分枝数は「きたろまん」で平年を下回っているものの、着莢数は平年を大きく上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	成熟期は平年より12日早かった。「きたろまん」では、着莢数は平年並であり、一莢内粒数は平年をやや上回っている。「エリモショウズ」では、着莢数は平年をやや上回っており、一莢内粒数は平年並である。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	平年並	前記の着莢数、一莢内粒数に対し、百粒重が平年を下回ったことから、子実重は「きたろまん」では平年比97%、「エリモショウズ」では101%と平年並であった。屑粒率は平年よりやや低かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期は平年より1日早かったが、6月上旬が低温で経過したため、出芽期は平年より3日遅かった。出芽後、生育期間を通じて高温傾向であったため、開花始は平年より5～6日早く、成熟期は平年より12日早かった。主茎長は7月下旬以降平年を大きく上回り、8月中旬から倒伏が発生した。「きたろまん」では、着莢数は平年並、一莢内粒数は平年をやや上回り、「エリモショウズ」では、着莢数は平年をやや上回り、一莢内粒数は平年並であった。しかし、両品種とも百粒重が平年を下回ったことから、子実重は平年比97～101%と平年並であった。屑粒率は平年よりやや低く、検査等級は平年より優った。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.24	5.25	△ 1	5.24	5.25	△ 1	
出芽期(月日)	6.11	6.8	3	6.11	6.8	3	
開花始(月日)	7.20	7.25	△ 5	7.20	7.26	△ 6	
成熟期(月日)	9.10	9.22	△ 12	9.11	9.23	△ 12	
主茎長 (cm)	6月20日	4.1	3.9	0.2	4.1	4.2	△ 0.1
	7月20日	26.8	16.2	10.6	29.5	18.3	11.2
	8月20日	93.0	61.4	31.6	89.1	63.4	25.7
	9月20日	-	68.6	-	-	67.7	-
	成熟期	87.0	67.7	19.3	85.8	67.5	18.3
本葉数 (枚)	6月20日	0.4	0.6	△ 0.2	0.4	0.6	△ 0.2
	7月20日	7.1	6.2	0.9	7.4	6.5	0.9
	8月20日	13.0	12.1	0.9	13.6	13.3	0.3
主茎節数 (節)	9月20日	-	15.0	-	-	15.6	-
	成熟期	15.3	14.7	0.6	15.7	15.4	0.3
分枝数 (本/株)	7月20日	2.2	3.4	△ 1.2	2.9	3.2	△ 0.3
	8月20日	2.5	4.0	△ 1.5	4.2	4.6	△ 0.4
	9月20日	-	3.8	-	-	3.6	-
	成熟期	1.8	3.8	△ 2.0	3.7	3.7	0.0
着莢数 (莢/株)	8月20日	60.9	44.4	16.5	75.5	48.9	26.6
	9月20日	-	50.8	-	-	51.5	-
	成熟期	46.3	48.9	△ 2.6	60.0	52.2	7.8
一莢内粒数(粒)	6.29	5.82	0.47	5.72	5.90	△ 0.18	
総重(kg/10a)	585	605	△ 20	567	633	△ 66	
子実重(kg/10a)	363	374	△ 11	368	364	4	
百粒重(g)	15.3	17.4	△ 2.1	13.3	15.3	△ 2.0	
屑粒率(%)	2.6	5.7	△ 3.1	2.8	4.8	△ 2.0	
品質(検査等級)	2上	2下	-	1等	3上	-	
子実重対平年比(%)	97	100	△ 3	101	100	1	

- 備考
- 1) 平年値は、前7か年中、平成27年(豊作年)及び28年(凶作年)を除く5か年平均である。
  - 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
  - 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
  - 4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。
  - 5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカロハ	60	20	2	8,333	5.24
施肥量 (kg/10a)							
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

令和4年度(2022年度) 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日早い5月26日であった。播種後は平均気温が低かったものの降水量が十分にあったため、出芽期は平年並であった。草丈および葉数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬から7月上旬までの平均気温が高かったため、開花始は平年より1~3日早かった。草丈は手亡類では平年並、金時類では平年より長い。葉数は平年よりやや少なく、分枝数は多い。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	手亡類: やや不良 金時類: やや良	7月下旬以降は多雨に推移した。手亡類では、草丈は平年並で、葉数は平年より少なく、分枝数はやや少なく、着莢数は少ない。金時類では、草丈は平年より長く、葉数は平年より少なく、分枝数および着莢数は多い。 以上のことから、現在の作況は手亡類でやや不良、金時類でやや良である。
9月20日	手亡類: 平年並 金時類: やや良	手亡類では、成熟期は平年より遅れており、着莢数は8月20日より増加した。金時類では、成熟期は平年より2~7日遅かった。着莢数はやや多く、一莢内粒数は平年並で、百粒重はやや重いことから、子実重は平年比108~116%と多収であった。屑粒率は、成熟期前の降雨の影響で色流れ粒が多かった「大正金時」では平年より高かった。 金時類では、草丈は平年より長く、主莖節数は平年並、分枝数は多かった。着莢数はやや多く、一莢内粒数は平年並で、百粒重はやや重いことから、子実重は平年比108~116%と多収であった。屑粒率は、成熟期前の降雨が影響し色流れ粒が多かった「大正金時」では平年より高かった。検査等級は平年並であった。
10月20日	やや良	手亡類では、成熟期は平年より17日遅かった。着莢数はやや少ないものの、一莢内粒数は多く、百粒重はやや重いことから、子実重は平年比120%と多収であった。屑粒率は、成熟期前の降雨の影響で着色粒が発生したため、平年より高かった。金時類は前月のとおりである。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
11月20日	やや良	播種期は平年より1日早い5月26日であった。出芽期は平年並で、開花始は平年より1~3日早かった。成熟期は手亡類で17日、金時類で2~7日遅かった。 手亡類では、草丈は平年よりやや長く、主莖節数はやや少なく、分枝数は平年並であった。着莢数は平年よりやや少ないものの、一莢内粒数は多く、百粒重はやや重いことから、子実重は平年比120%と多収であった。屑粒率は、成熟期前の降雨が影響し着色粒が発生したため、平年より高かった。検査等級は平年並であった。 金時類では、草丈は平年より長く、主莖節数は平年並で、分枝数は多かった。着莢数はやや多く、一莢内粒数は平年並で、百粒重はやや重いことから、子実重は平年比108~116%と多収であった。屑粒率は、成熟期前の降雨が影響し色流れ粒が多かった「大正金時」では平年より高かった。検査等級は平年並であった。 以上のことから、本年の作況はやや良である。

生育データ

品種名	雷 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次										
播種期(月日)	5.26	5.27	△ 1	5.26	5.27	△ 1	5.26	5.27	△ 1	
出芽期(月日)	6.8	6.7	1	6.8	6.9	△ 1	6.9	6.10	△ 1	
開花始(月日)	7.18	7.19	△ 1	7.9	7.12	△ 3	7.11	7.13	△ 2	
成熟期(月日)	9.28	9.11	17	8.31	8.29	2	9.9	9.2	7	
草丈 (cm)	6月20日	7.1	7.2	△ 0.1	10.0	9.7	0.3	10.0	9.3	0.7
	7月20日	56.7	54.7	2.0	53.6	43.3	10.3	53.8	43.2	10.6
	8月20日	71.7	68.6	3.1	55.7	46.3	9.4	60.3	49.8	10.5
	9月20日	68.6								
	成熟期	71.7	64.2	7.5	59.5	46.9	12.6	64.1	50.5	13.6
葉数 (枚)	6月20日	0.8	0.8	0.0	0.8	0.7	0.1	0.8	0.8	0.0
	7月20日	5.8	6.6	△ 0.8	3.5	3.7	△ 0.2	3.5	3.8	△ 0.3
	8月20日	5.9	7.3	△ 1.4	3.3	3.7	△ 0.4	3.4	4.0	△ 0.6
	9月20日	5.9								
主莖節数(節)	成熟期	7.7	8.9	△ 1.2	5.2	5.7	△ 0.5	5.3	5.8	△ 0.5
分枝数 (本/株)	7月20日	9.8	7.0	2.8	8.1	6.5	1.6	7.7	5.7	2.0
	8月20日	7.5	8.3	△ 0.8	7.7	6.0	1.7	7.9	5.9	2.0
	9月20日	8.4								
	成熟期	7.8	7.3	0.5	7.9	5.7	2.2	7.7	5.4	2.3
着莢数 (莢/株)	8月20日	25.9	32.7	△ 6.8	20.1	17.0	3.1	19.5	16.4	3.1
	9月20日	31.8								
	成熟期	27.6	29.9	△ 2.3	18.3	17.2	1.1	18.4	15.6	2.8
一莢内粒数(粒)	4.65	4.20	0.45	2.70	2.70	0.00	2.72	2.60	0.12	
総重(kg/10a)	822	625	197	590	441	149	646	486	160	
子実重(kg/10a)	405	338	67	255	219	36	263	243	20	
百粒重(g)	36.1	33.7	2.4	71.2	62.2	9.0	81.6	77.6	4.0	
屑粒率(%)	19.0	5.6	13.4	33.4	27.8	5.6	14.2	16.2	△ 2.0	
品質(検査等級)	2上	2上		3上	3上		2下	2下		
子実重対平年比(%)	120	100	20	116	100	16	108	100	8	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成30年(豊作年)及び令和3年(凶作年)を除く5か年平均である。  
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。  
 3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。  
 4) 子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。  
 5) 品質(検査等級)は、農産物検査規格に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカローハ	60	20	2	8,333	5.26
施肥量(kg/10a)							
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他		
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし		



令和4年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしよ

月	作況	事由
6月20日	平年並	植付期は平年より1日早い5月9日で、萌芽期は平年並であった。萌芽後の気温は平年よりかなり低かったが、6月中旬の気温が高かったため、茎長は平年並である。茎数は、「男爵薯」が平年よりやや多く、「トヨシロ」は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	開花始は平年より1～2日早かった。6月下旬～7月上旬の気温が高かったことから、茎長は平年より長い。上いも重は「男爵薯」が平年比125%、「トヨシロ」は105%であり、平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	良	8月上旬は平年より気温が低く、日照時間は少なかったが、それ以外は気温が高く、日照時間も多かった。「男爵薯」では、前節よりさらに生育が進み枯凋期は平年より4日早かった。収穫期の平年値と比べて、上いもの平均重は軽かったが、上いも数が多かったことから、上いも重は平年比113%と多収で、でん粉価は平年並であった。「トヨシロ」では、上いも重が平年比105%と平年を上回っており、でん粉価は平年並である。 以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	やや良	「トヨシロ」の枯凋期は平年より5日早かった。上いも数が平年より多く、上いも重は平年比107%とやや多収であったが、上いもの平均重は平年より軽かった。でん粉価は平年より0.6ポイント高かった。 以上のことから、「男爵薯」を含め、現在の作況はやや良である。
11月20日	やや良	植付期は平年より1日早い5月9日で、萌芽期は平年並であった。萌芽後の気温は平年よりかなり低かったが、6月中旬～7月上旬の気温が高かったことから、開花始は平年より1～2日早く、7月の茎長は平年より長かった。その後は、8月上旬を除くと気温が高かったため、枯凋期は平年より4～5日早かった。「男爵薯」では、上いも数が平年より多く、上いも重は平年比113%と多収で、でん粉価は平年並であった。「トヨシロ」では、上いも数は平年より多く、上いも重は平年比107%とやや多収で、でん粉価は平年より0.6ポイント高かった。両品種とも上いもの平均重は平年より軽かった。 以上のことから、本年の作況はやや良である。

生育データ

品種名	男爵薯			トヨシロ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次							
植付期(月日)	5.9	5.10	△1	5.9	5.10	△1	
萌芽期(月日)	5.29	5.29	0	5.30	5.29	1	
開花始(月日)	6.26	6.27	△1	6.27	6.29	△2	
枯凋期(月日)	8.18	8.22	△4	8.23	8.28	△5	
茎長 (cm)	6月20日	26.7	24.4	2.3	21.0	22.1	△1.1
	7月20日	56.7	50.3	6.4	74.2	63.5	10.7
	8月20日	56.7	51.4	5.3	77.7	64.6	13.1
茎数 (本/株)	6月20日	4.7	4.2	0.5	3.1	3.1	0.0
	7月20日	5.3	4.3	1.0	3.0	3.1	△0.1
7月20日	上いも重(kg/10a)	2,791	2,238	553	2,797	2,656	141
8月20日	上いも重(kg/10a)	4,317	3,846	471	4,314	4,110	204
	同上平年比(%)	112	100	12	105	100	5
	でん粉価(%)	15.2	15.3	△0.1	16.4	16.6	△0.2
収穫期	上いも数(個/株)	14.9	11.0	3.9	12.7	10.2	2.5
	上いもの平均重(g)	65	76	△11	77	92	△15
	上いも重(kg/10a)	4,317	3,814	503	4,357	4,087	270
	中以上いも重(kg/10a)	3,010	2,997	13	3,439	3,601	△162
	でん粉価(%)	15.2	15.1	0.1	16.4	15.8	0.6
平年比(%)	上いも重	113	100	13	107	100	7

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成29年(豊作年)及び平成27年(凶作年)を除く5か年平均である。  
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
18	3	えん麦 野生種	75	30	4,444	5.9
施肥量 (kg/10a)						
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	なし	なし	

令和4年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は4月26日で平年より1日早かった。4月の降水量は少なかつたものの、土壌水分が十分あったことから、活着は順調であった。5月上中旬の降水量は少なかつたものの、日照時間はやや多く、気温は総じて高かつたことから、平年と比べて草丈はやや長く、生葉数はやや多かつた。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	平年並	6月上旬の気温が平年よりかなり低かつたことから、生育はやや停滞した。平年に比べて草丈は同程度、生葉数はやや少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	6月下旬から7月上旬までの気温は高く推移し、平年に比べて生葉数は少ないが、草丈は長い。根部の肥大は順調で、根重は平年比109%とやや重い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	良	8月上旬は平年より気温が低く、日照時間は少なかつたが、それ以外は気温が高く、日照時間、降水量とも多かつた。平年に比べて草丈は長く、生葉数は同程度である。根部の肥大は順調で、根重は平年比116%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	平年並	気温は概ね平年並からやや高く、日照時間は平年並から多かつた。平年に比べて草丈はやや長く、生葉数はやや多い。根重は平年比99%と平年並である。生育期間を通して高温多湿で経過していることから、褐斑病の発生が見られる。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	不良	収穫は平年より2日早い10月14日に行つた。根重は平年比102%、茎葉重は同比81%で、T/R比は平年より0.13小さかつた。9月以降褐斑病の被害が広がつた影響により、根中糖分は平年より1.49ポイント低く、平年比91%で、糖量は同比93%であつた。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	移植期は4月26日で平年より1日早かつた。4月の降水量は少なかつたものの、土壌水分が十分あったことから、活着は順調であつた。6月下旬から7月上旬までの気温は高く推移し、生育は順調に経過した。8月上旬は平年より気温が低く、日照時間は少なかつたが、それ以降気温は平年並、日照時間および降水量は多かつた。収穫は平年より2日早い10月14日に行つた。根重は平年比102%、茎葉重は同比81%で、T/R比は平年より0.13小さかつた。生育期間を通して高温多湿で経過していることから9月以降褐斑病が広がり、根中糖分は平年より1.49ポイント低く、平年比91%となつた。このため糖量は同比93%であつた。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名		リッカ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	3.16	3.16	0	
発芽期(月日)	3.24	3.25	△ 1	
移植期(月日)	4.26	4.27	△ 1	
収穫期(月日)	10.14	10.16	△ 2	
草丈 (cm)	5月20日	9.0	7.4	1.6
	6月20日	40.2	40.9	△ 0.7
	7月20日	74.2	61.9	12.3
	8月20日	73.7	66.4	7.3
	9月20日	69.2	65.8	3.4
生葉数 (枚)	5月20日	7.3	5.8	1.5
	6月20日	13.5	15.3	△ 1.8
	7月20日	19.4	23.5	△ 4.1
	8月20日	25.2	25.3	△ 0.1
	9月20日	30.0	28.1	1.9
根重 (kg/10a)	7月20日	2,876	2,627	249
	8月20日	6,307	5,456	851
	9月20日	7,449	7,538	△ 89
	10月20日	7,820	7,696	124
茎葉重(kg/10a)	3,910	4,820	△ 910	
根重(kg/10a)	7,820	7,696	124	
根中糖分(%)	15.26	16.75	△ 1.49	
糖量(kg/10a)	1,194	1,287	△ 93	
T/R比	0.50	0.63	△ 0.13	
平年比(%)	茎葉重	81	100	△ 19
	根重	102	100	2
	根中糖分	91	100	△ 9
	糖量	93	100	△ 7

- 備考) 1)平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)及び平成28年(凶作年)を除く5年平均。  
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。  
3)10月20日の草丈および生葉数の調査を本年より中止する。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	
			(cm)	(cm)	(株/10a)	
42.8	3	緑肥 えん麦	60	23.8	7,003	
施肥量(kg/10a)						
N	P2O5	K2O	MgO	B2O5	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし